

## 年間授業計画 新様式

## 瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用

## 教科 家庭

## 科目 2年類型 食物調理調理

教科：家庭

科目：2年類型 食物調理調理

単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 E組～F組

教科担当者：( )

使用教科書：( 教育図書「フードデザイン」 )

教科 家庭

の目標：

**【知識及び技能】**栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

**【思考力、判断力、表現力等】**食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

**【学びに向かう力、人間性等】**食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

## 科目 2年類型 食物調理調理

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	和菓子とその特徴 【知識及び技能】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	和菓子の変遷について学ぶ 和菓子の材料について学ぶ 調理実習 ・基本的な調理技術を学ぶ ・安全面、衛生面に配慮して調理する ・実習①こしあん ②団子・大福	<b>【知識及び技能】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	12
	【学びに向かう力、人間性等】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		<b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	和菓子とその特徴 【知識及び技能】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	和菓子の特徴について学ぶ 和菓子の材料について学ぶ 調理実習 ・基本的な調理技術を学ぶ ・安全面、衛生面に配慮して調理する ・実習③桜餅 ④柏餅・利休饅頭 ⑤水羊羹・葛饅頭	<b>【知識及び技能】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	16
	【学びに向かう力、人間性等】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		<b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	和菓子とその特徴 【知識及び技能】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習、伝統食品の加工について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	和菓子の特徴について学ぶ 和菓子の材料について学ぶ 伝統食品について学ぶ 調理実習 ・基本的な調理技術を学ぶ ・安全面、衛生面に配慮して調理する ・実習⑦芋羊羹・栗饅頭 ⑧味噌加工	<b>【知識及び技能】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習、伝統食品の加工について理解するとともに、関連する技術を身に付いている。  <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習、伝統食品の加工について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	20
	【学びに向かう力、人間性等】□ 和菓子の歴史・材料、和菓子実習、伝統食品の加工について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		<b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 和菓子の歴史・材料、和菓子実習、伝統食品の加工について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○		4
	定期考査 まとめ						

